

授業科目	看護過程の基礎	単位数	1 単位	講師名	看護教員
		時間数	30 時間		
学年	1 学年		履修期	後期	
授業の目標	1. 対象の固有の健康問題に対する看護を系統的に展開し、効果的な援助を実践するための方法論として学ぶ。 2. 看護課程の 5 段階（アセスメント・診断・計画・実施・評価）の概念と活用法を理解し、具体的な展開方法を習得する。 3. 問題解決に基づく記録（POS）を学ぶ。				
授業内容 (授業計画)	1. 看護過程 1) 情報の種類・収集方法と分析・解釈の統合 2) 看護問題の明確化と優先順位決定 3) 看護目標の設定と計画 4) 実施・評価 2. 看護情報管理 1) 医療情報と看護情報 2) 看護における情報管理 3) 看護情報の記録・報告と共有				
評価方法	1. 筆記試験（70%） 2. 課題提出（30%）				
注意事項	ペーパーシュミレーションを用い看護過程を展開。				
教科書	1. 系統看護学講座 専門分野 I〔2〕基礎看護技術 I（医学書院） 2. NANDA-I 看護診断 定義と分類（医学書院） 3. 看護過程に沿った対症看護（学研メディカル秀潤社） 4. 疾患別看護過程の展開（学研メディカル秀潤社）				
参考図書	特記なし				